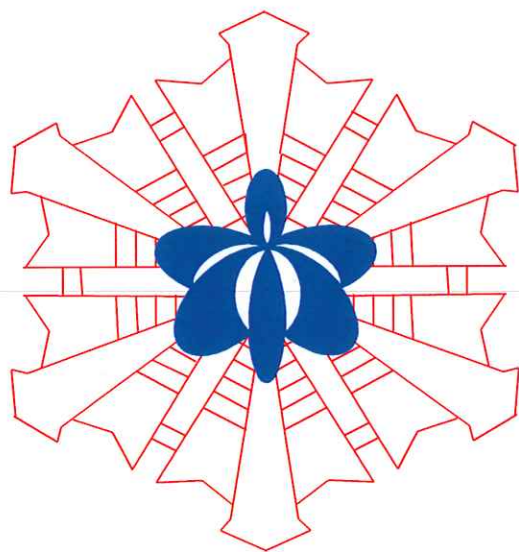


# 消防年報

平成 29 年 版



秋田県由利本荘市消防本部

## ま え が き

この消防年報は、由利本荘市消防本部の消防現勢および平成29年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、今後の参考に資するとともに消防事情を一般に紹介するため編集したものです。

本書は、火災、救急、救助等の統計については暦年により、消防手数料その他の業務関係については年度で、また、現況に関する資料は原則として平成30年4月1日現在で表しております。

なお、平成17年3月22日、旧本荘地区消防事務組合及び旧矢島地区消防組合を構成する市町の合併により組合消防から市消防本部として発足になったことから旧消防組合の計数等を合わせたものとなっております。

本書が、由利本荘市消防本部の現況と消防行政についてご理解をいただくための一助となれば幸甚です。

平成30年8月

由利本荘市消防本部

# 目 次

## 1. 総 務 編

○ 位置と地勢	1
○ 市 章	1
○ 消防の沿革	2
○ 地域別面積・人口・世帯数	4
○ 地域別消防機関	4
○ 消防機関の配置	5
○ 歴代消防管理職	6
○ 消防組織図	8
○ 職員の配置	9
○ 職員年齢調	10
○ 職員勤続年数調	10
○ 年度別消防予算の推移（10年）	11
○ 人口・世帯数に対する消防費	11

## 2. 警 防 編

○ 消防車両配置図	13
○ 車両等の配置表	14
○ 消防機械装備の概要	15
○ 救助活動用資器材保有状況	17
○ 消防車出動状況	19

## 3. 予 防 編

○ 防火対象物査察実施状況	21
○ 防火管理者選任状況	22
○ 防火管理者資格取得講習会受講状況	22
○ 各種予防講習会	23
○ 法令・条例等に基づく各種事務処理状況	23
○ 消防同意状況	24
○ 階数別防火対象物状況	25
○ 消防用設備等義務設置状況	26
○ 危険物規制対象施設数及び立入検査件数	27
○ 倍数別危険物製造所等	27
○ 危険物製造所等処理状況	28
○ 危険物手数料徴収状況	28

## 4. 通 信 指 令 編

○ 由利本荘市消防本部通信指令施設系統図	29
○ 高機能消防指令システム構成図	30
○ 由利本荘市消防本部無線回線系統図	31
○ 通信施設配置状況	32
○ 消防指令センター着信状況	33

## 5. 火 災 統 計

○ 火災発生状況図	35
○ 年別火災統計表	36
○ 月別火災発生状況	38

○ 地域別火災発生状況	39
○ 時間別火災発生状況	40
○ 四季別火災発生状況	41
○ 曜日別火災発生状況	41
○ 風速・湿度・月別火災発生状況	42
○ 気象別火災発生状況	43
○ 風速と火災発生状況	44
○ 湿度と火災発生状況	44
○ 過去10年間の火災発生・損害額状況	45
○ 出火原因別火災件数・損害額状況	45
○ 主なる火災史	46

## 6. 救急・救助統計

○ 救急活動状況図	49
○ 救急業務実施状況	50
○ 救急活動状況の推移	51
○ 月別救急活動状況	51
○ 事故種別出場状況及び覚知別出場状況	52
○ 救急隊別出場件数	52
○ 曜日別出場状況	53
○ 時間帯別出場状況	53
○ 搬送人員の傷病程度状況	54
○ 事故種別搬送人員	54
○ 現場到着所要時間別出場件数	55
○ 収容所要時間別搬送人員	55
○ 年齢区分別傷病程度別搬送人員	56
○ 急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員	56
○ 救急隊員の行った応急処置件数	57
○ 住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況	57
○ 救急隊別年間走行距離及び平均走行距離	58
○ 病院別搬送人員数	58
○ 救助活動状況の推移	59
○ 救助出動状況	60
○ 事故発生場所別出動状況	60

## 7. 消防団

○ 消防団の沿革	61
○ 歴代消防団幹部	62
○ 在職年数別団員実数	65
○ 年齢別団員実数	65
○ 消防団員階級別定数	66
○ 消防団員年報酬	66
○ 消防団員諸手当	66
○ 消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較	67
○ 消防ポンプ一覧表	68
○ 消防水利施設状況	73
○ 消防ポンプ自動車出動状況	74

総務編

## 位置と地勢

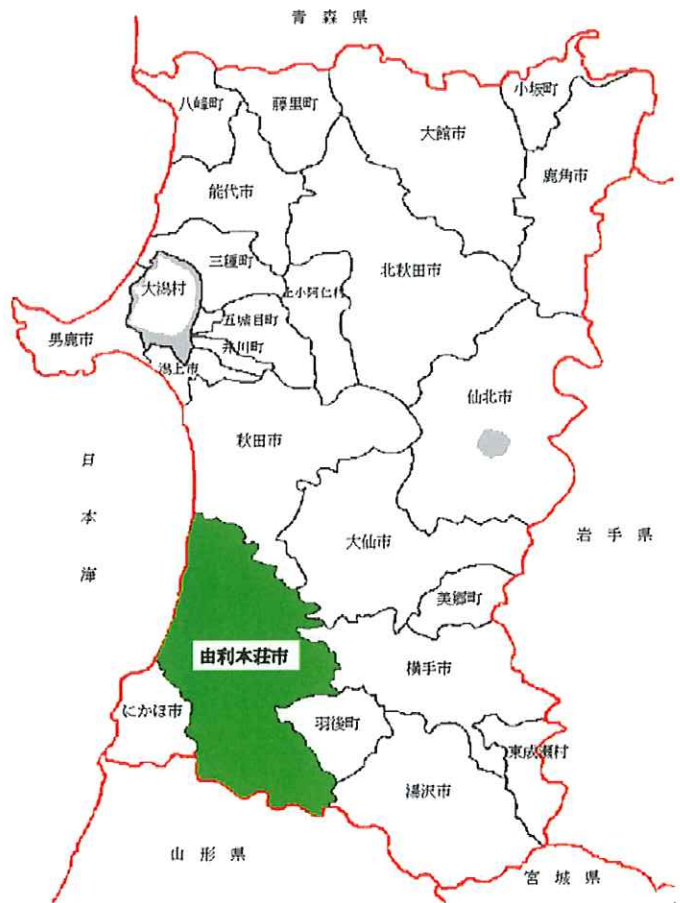
由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、羽後町、湯沢市に接し、県都秋田市には20キロメートル～60キロメートルの圏内にあります。

南に標高2,236メートルの秀峰鳥海山、東に出羽丘陵を背し、中央を1級河川子吉川が貫流して日本海にそそぎ、鳥海山と出羽丘陵に接する山間地帯、子吉川流域地帯、日本海に面した海岸平野地帯の3地帯から構成されています。

面積は、1,209.59平方キロメートル（東西約32.3キロメートル、南北約64.7キロメートル）で秋田県の面積の10.4パーセントを占め、県内一の面積を誇ります。

地目別では、山林が75.7パーセント（約916平方キロメートル）、農用地が10.8パーセント（約131平方キロメートル）で、宅地は2.1パーセントの約25平方キロメートルとなっています。

気候は、県内では比較的温暖な地域ですが、海岸部と山間部では気候条件が異なり、特に冬季においては積雪量に差がみられます。



## 市章

1市7町の合併にちなみ、由利本荘市の由と本の字体を合体し、由とも本ともとれるデザインを全体のモチーフとし、ユリの花、ユリの根、ごてんまりをベースに、躍動感のある造形となっています。



## 消 防 の 沿 革

平成 17 年 3 月 22 日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の 1 市 7 町の合併により由利本荘市が誕生し、本荘市、岩城町、大内町、東由利町、西目町で構成の本荘地区消防事務組合と矢島町、由利町、鳥海町で構成の矢島地区消防組合はそれぞれ前日をもって解散となり、由利本荘市消防本部発足となる。福岡憲一初代消防長以下消防吏員の実員数 180 名でスタートする。
平成 17 年 4 月 1 日	消防吏員 6 名採用（実員数 184 名）
平成 18 年 3 月 24 日	消防無線遠隔制御システム運用の開始
平成 18 年 3 月 27 日	鳥海分署の消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）に更新
平成 18 年 4 月 1 日	消防吏員 8 名採用（実員数 189 名）
平成 19 年 3 月 9 日	大内分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 19 年 3 月 12 日	由利分署の消防ポンプ自動車を水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）に更新
平成 19 年 4 月 1 日	消防吏員 10 名採用（実員数 185 名）
平成 19 年 12 月 14 日	岩城分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 20 年 2 月 19 日	由利分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 20 年 3 月 17 日	本荘消防署の小型動力ポンプ付水槽車（Ⅰ型）を更新
平成 20 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用（実員数 184 名）
平成 20 年 11 月 11 日	鳥海分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 21 年 3 月 5 日	消防本部の災害現場指揮車を更新
平成 21 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用（実員数 188 名）
平成 21 年 10 月 6 日	西目分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 21 年 12 月 15 日	本荘消防署の化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）に更新 岩城分署及び東由利分署に広報連絡車を配置
平成 22 年 3 月 17 日	東由利分署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新
平成 22 年 4 月 1 日	消防吏員 10 名採用（実員数 189 名）
平成 22 年 7 月 29 日	西目分署に広報連絡車を配置
平成 22 年 10 月 20 日	鳥海分署の広報連絡車を更新
平成 23 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用（実員数 191 名）
平成 23 年 10 月 11 日	本荘消防署の屈折梯子付消防ポンプ自動車を先端屈折梯子付消防ポンプ自動車に更新
平成 23 年 10 月 25 日	大内分署に広報連絡車を配置
平成 23 年 12 月 19 日	矢島消防署の災害現場指揮車を更新
平成 24 年 2 月 27 日	岩城分署の水槽付消防ポンプ自動車を更新
平成 24 年 4 月 1 日	消防吏員 9 名採用（実員数 190 名）
平成 24 年 11 月 21 日	矢島消防署の高規格救急車を更新 （全国共済農業協同組合連合会秋田県本部より寄贈）
平成 24 年 12 月 19 日	矢島消防署の消防ポンプ自動車を災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）に更新

平成 25 年 4 月 1 日 消防吏員 11 名採用 (実員数 187 名)

平成 25 年 10 月 23 日 本荘消防署の救助工作車を更新

平成 26 年 1 月 16 日 本荘消防署の 2 B 型救急自動車を高規格救急自動車に更新

平成 26 年 4 月 1 日 消防吏員 15 名採用 (実員数 187 名)

平成 26 年 7 月 31 日 消防本部の連絡車を更新

平成 27 年 2 月 12 日 本荘消防署の消防車を水槽付消防ポンプ自動車 CD-I 型(CAFS付)に更新

平成 27 年 2 月 20 日 本荘消防署の高規格救急自動車を更新

平成 27 年 2 月 23 日 矢島消防署の消防車を消防ポンプ自動車 CD-II 型(救助)に更新

平成 27 年 3 月 24 日 新消防庁舎完成 運用開始  
地上 5 階 屋上ヘリポート 鉄筋コンクリート造 延べ 4,491.78㎡ 訓練棟(主・副)  
高機能指令センター・デジタル無線運用開始



平成 27 年 4 月 1 日 消防吏員 9 名採用 (実員数 187 名)

平成 27 年 9 月 16 日 本荘消防署及び矢島消防署の資器材搬送車を更新

平成 27 年 9 月 25 日 矢島消防署の広報車を更新

平成 28 年 3 月 24 日 本荘消防署岩城分署・東由利分署 完成 運用開始  
岩城分署 鉄骨造 2 階建て 延べ 359.77㎡  
東由利分署 鉄骨造 2 階建て 延べ 358.52㎡

平成 28 年 4 月 1 日 消防吏員 6 名採用 (実員数 187 名)

平成 28 年 4 月 21 日 藤井蘭子氏より救急車及び高度救命処置用資機材一式寄贈

平成 28 年 7 月 26 日 由利分署の広報車を更新

平成 28 年 6 月 3 日 東光鉄工株式会社より DJI/Phantom 3 Standard(ドローン)寄贈

平成 28 年 11 月 16 日 東由利分署の水槽付消防ポンプ自動車 CD-I 型(CAFS付)を更新

平成 29 年 3 月 24 日 本荘消防署西目分署 完成 運用開始  
鉄骨造 2 階建て 延べ 361.69㎡

平成 29 年 4 月 1 日 消防吏員 2 名採用 (実員数 188 名)

平成 29 年 11 月 15 日 本荘消防署岩城分署救急車及び高度救命処置用資機材を更新

平成 30 年 3 月 24 日 本荘消防署大内分署 完成 運用開始  
鉄骨造 2 階建て 延べ 361.96㎡



平成 30 年 4 月 1 日 消防吏員 2 名採用 (実員数 187 名)



## 地域別面積・人口・世帯数

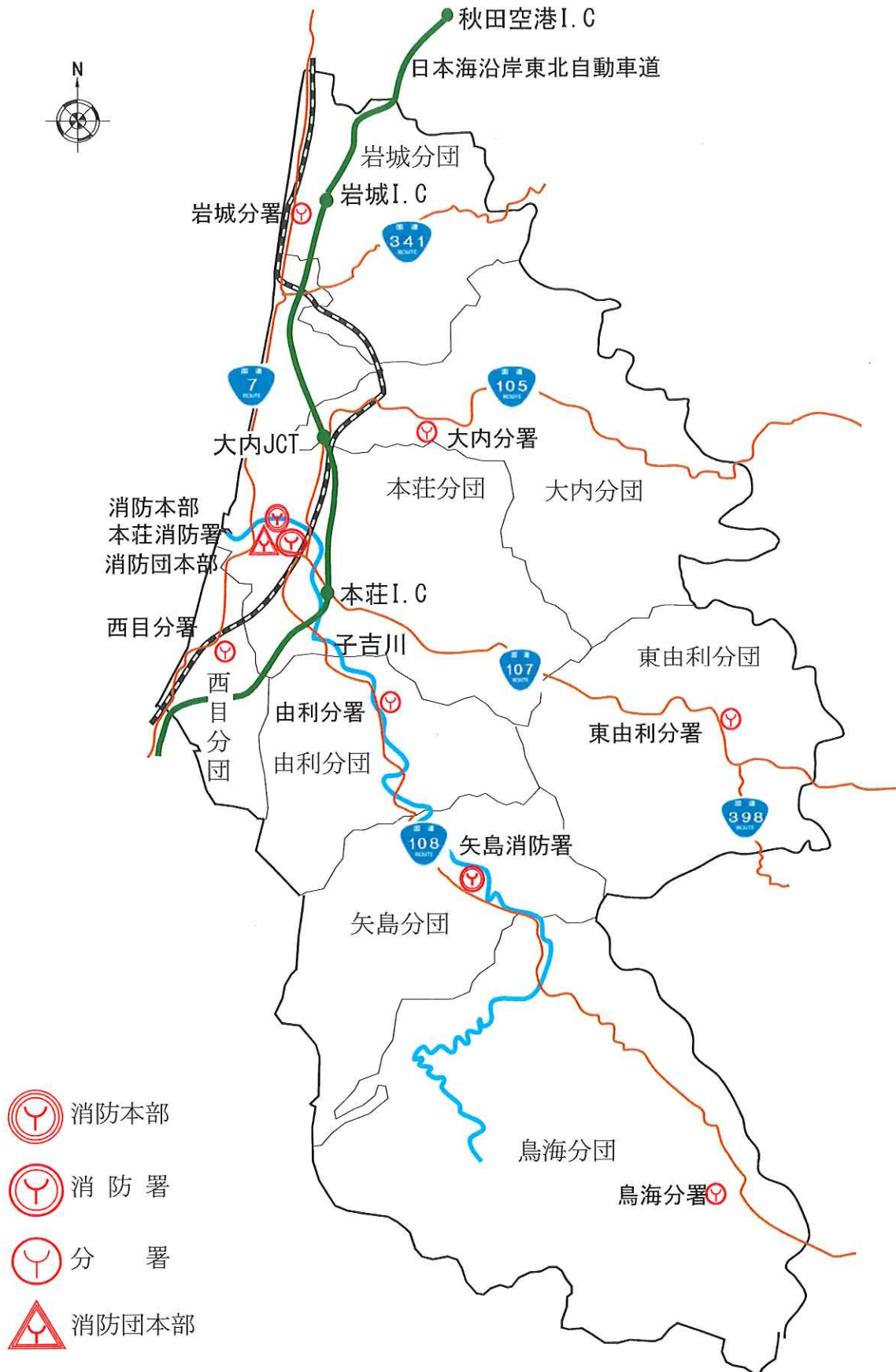
H30.4.1現在 (単位：人)

区分 地域別	人口 (人)	世帯数 (世帯)	面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
本 庄 地 域	41,994	17,302	188.34	222.97
矢 島 〃	4,581	1,659	123.63	37.05
岩 城 〃	5,199	2,253	108.10	48.09
由 利 〃	4,691	1,493	96.53	48.60
大 内 〃	7,424	2,577	181.72	40.85
東由利 〃	3,393	1,259	150.17	22.59
西 目 〃	5,975	2,381	38.06	156.99
鳥 海 〃	4,650	1,623	322.53	14.42
合 計	77,907	30,547	1,209.60	64.41

## 地 域 別 消 防 機 関

名 称	所 在 地	電 話 番 号	郵 便 番 号
消防本部 総務課	由利本庄市美倉町27番地2	0184-22-4282 FAX 0184-23-2748	015-0801
〃 警 防 課	〃	0184-22-4283	
〃 救 急 課	〃	0184-22-4290	
〃 予 防 課	〃	0184-22-4287	
〃 通信指令課	〃	0184-22-4292 FAX 0184-23-5195	
本庄消防署	〃	0184-22-0011 FAX 0184-23-2150	〃
岩城分署	〃 岩城二古字狐森66番地5	0184-73-2100 FAX 0184-73-2410	018-1305
大内分署	〃 徳沢字才ノ神102番地	0184-65-2020 FAX 0184-65-2023	018-0732
東由利分署	〃 東由利老方字橋脇112番地	0184-69-2214 FAX 0184-69-2254	015-0211
西目分署	〃 西目町沼田字新道下2番地536	0184-33-2350 FAX 0184-33-2389	018-0604
矢島消防署	〃 矢島町元町字大川原127番地1	0184-55-2111 FAX 0184-56-2119	015-0417
由利分署	〃 前郷字上川原11番地	0184-53-3119 FAX 0184-53-3008	015-0341
鳥海分署	〃 鳥海町上笹子字石神92番地1	0184-59-2199 FAX 0184-59-2198	015-0721

# 消防機関の配置



# 歴代消防管理職

## 《消防長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	福岡憲一	H17. 3. 22 ~ H19. 3. 31	2年	
2代	中村晴二	H19. 4. 1 ~ H22. 3. 31	3年	
3代	土田喜一郎	H22. 4. 1 ~ H23. 3. 31	1年	
4代	伊藤敬一	H23. 4. 1 ~ H25. 3. 31	2年	
5代	佐々木輝一	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	1年	
6代	佐々木助行	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1年	
7代	畠山操	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年	
8代	齊藤郁雄	H29. 4. 1 ~		

## 《副消防長・政策監》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	佐藤文男	H17. 3. 22 ~ H19. 3. 31	2年	副消防長
初代	長谷部吉雄	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	1年	政策監
2代	打矢洋介	H20. 4. 1 ~ H21. 3. 31	1年	政策監
3代	土田喜一郎	H21. 4. 1 ~ H22. 3. 31	1年	政策監
4代	伊藤敬一	H22. 4. 1 ~ H23. 3. 31	1年	政策監
5代	工藤康治	H23. 4. 1 ~ H25. 3. 31	2年	政策監

## 《消防次長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	鈴木秋夫	H17. 3. 22 ~ H19. 3. 31	2年	
2代	打矢洋介	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	1年	
3代	土田喜一郎	H20. 4. 1 ~ H21. 3. 31	1年	
	工藤康治	H20. 4. 1 ~ H23. 3. 31	3年	
	伊藤敬一	H20. 4. 1 ~ H22. 3. 31	2年	
4代	小番實	H22. 4. 1 ~ H23. 3. 31	1年	
5代	佐々木輝一	H23. 4. 1 ~ H25. 3. 31	2年	
6代	三浦常男	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	1年	
	板垣義紀	H25. 4. 1 ~ H26. 3. 31	1年	
	畠山操	H25. 4. 1 ~ H27. 3. 31	2年	
7代	齊藤郁雄	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年	
8代	木内謙一	H28. 4. 1 ~		
9代	野口元	H29. 4. 1 ~		

## 歴代消防管理職

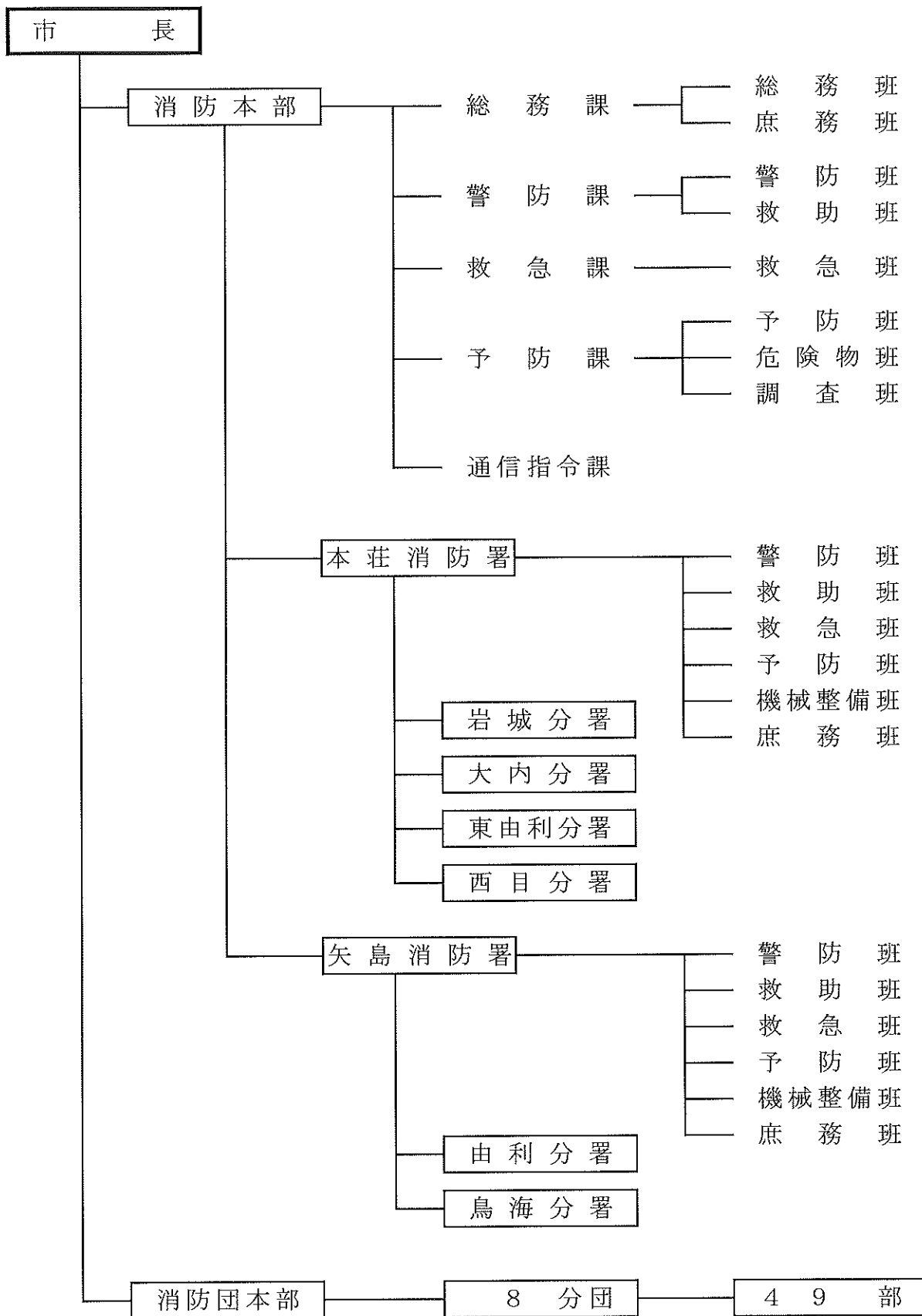
### 《本荘消防署長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	鈴木秋夫	H17. 3. 22 ~ H19. 3. 31	2年	消防次長兼務
2代	打矢洋介	H19. 4. 1 ~ H20. 3. 31	1年	消防次長兼務
3代	工藤康治	H20. 4. 1 ~ H23. 3. 31	3年	消防次長兼務
4代	三浦常男	H23. 4. 1 ~ H26. 3. 31	3年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
5代	畠山操	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
6代	木内謙一	H27. 4. 1 ~ H30. 3. 31	3年	消防次長兼務(H28. 4. 1~)
7代	佐藤剛	H30. 4. 1 ~		

### 《矢島消防署長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	土田喜一郎	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年	消防次長兼務(H20. 4. 1~)
2代	小番實	H21. 4. 1 ~ H23. 3. 31	2年	消防次長兼務(H22. 4. 1~)
3代	畑澤農富和	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	1年	
4代	板垣義紀	H24. 4. 1 ~ H26. 3. 31	2年	消防次長兼務(H25. 4. 1~)
5代	正木修一	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1年	
6代	佐藤嘉一郎	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	1年	
7代	野口元	H28. 4. 1 ~		消防次長兼務(H29. 4. 1~)

# 消 防 組 織 図



# 職 員 の 配 置

H30.4.1現在 (単位:人)

区 分	階 級	合 計	消 防 吏 員						消 防 士	事 務 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長		
総 数		187	1	8	24	46	50	22	35	1
消 防 本 部	小 計	37	1	7	9	7	7	2	3	1
	消 防 長	1	1							
	消 防 次 長	2		2						
	総 務 課	9		1	3	1	1	1	1	1
	警 防 課	2		1		1				
	救 急 課	2		1	1					
	予 防 課	5		1	1	1	2			
	通 信 指 令 課	14		1	3	3	4	1	2	
	消 防 学 校 派 遣	1			1					
	消 防 防 災 航 空 隊 派 遣	1				1				
消 防 署	小 計	150		1	15	39	43	20	32	
	署 長	1		1						
	副 署 長	2			2					
	当 直 司 令	5			5					
	副 当 直 司 令	1				1				
	警 防 班	14				3	2		9	
	救 急 班	7				2	2	3		
	救 助 班	4				4				
	予 防 班	10				2	3	4	1	
	機 械 整 備 班	4				2		1	1	
	庶 務 班									
	岩 城 分 署	12				3	5	2	2	
	大 内 分 署	12			1	3	6		2	
	東 由 利 分 署	12				3	6	1	2	
	西 目 分 署	12			1	3	4	1	3	
	署 長	(1)		(1)						
	副 署 長	2			2					
	当 直 司 令	4			4					
	副 当 直 司 令	2				2				
	警 防 班	8					2	2	4	
	救 急 班	6				1	2	1	2	
	救 助 班	2					1	1		
予 防 班	4					3		1		
機 械 整 備 班	2				2					
庶 務 班										
由 利 分 署	12				4	4	2	2		
鳥 海 分 署	12				4	3	2	3		

※ ( ) 兼務者数

## 職 員 年 齡 調

H30. 4. 1現在 (単位：人)

階 級 年 齡	計	消 防 吏 員							事務 職員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
20歳未満									
20歳 ～ 24歳	30							30	
25歳 ～ 29歳	40					16	19	5	
30歳 ～ 34歳	29				2	24	3		
35歳 ～ 39歳	27				17	9			1
40歳 ～ 44歳	27			2	24	1			
45歳 ～ 49歳	18			16	2				
50歳 ～ 54歳	8		1	6	1				
55歳以上	8	1	7						
合 計	187	1	8	24	46	50	22	35	1

## 職 員 勤 続 年 数 調

H30. 4. 1現在 (単位：人)

階 級 年 数	計	消 防 吏 員							事務 職員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
5年未満	33					2	6	25	
5年 ～ 9年	47				1	21	15	10	
10年 ～ 14年	35				8	26	1		
15年 ～ 19年	12				10	1			1
20年 ～ 24年	20				20				
25年 ～ 29年	27			21	6				
30年 ～ 34年	7		3	3	1				
35年以上	6	1	5						
合 計	187	1	8	24	46	50	22	35	1

## 年度別消防予算の推移(10年)

(単位：千円)

区分 年度	市一般 会 計	消防費	目 別					一 般 会 計 構 成 比 (%)	前年度に 対する 消防費 の割合 (%)	
			常 備 消防費	非常備 消防費	消 防 施設費	水防費	災 害 対策費			
21	当初	43,840,000	1,747,816	1,360,925	126,929	242,859	2,492	14,611	3.99	6.3
	決算	52,279,437	1,813,093	1,344,764	135,001	307,973	2,621	22,734	3.47	10.4
22	当初	47,380,000	1,595,108	1,338,674	127,066	112,658	2,463	14,247	3.37	△ 8.7
	決算	50,801,129	1,627,722	1,323,235	125,116	120,313	2,244	56,814	3.20	△ 10.2
23	当初	44,270,000	1,874,936	1,325,181	128,879	393,888	2,319	24,669	4.24	17.5
	決算	55,140,321	1,993,070	1,332,797	172,380	413,585	5,061	69,247	3.61	22.4
24	当初	45,190,000	1,718,500	1,331,505	130,415	220,480	1,457	34,643	3.80	△ 8.3
	決算	50,774,840	1,727,825	1,313,798	131,322	232,172	1,306	49,231	3.40	△ 13.3
25	当初	44,450,000	2,892,741	1,265,963	132,158	1,439,642	1,443	53,535	6.51	68.3
	決算	50,078,176	2,356,559	1,235,294	133,148	778,526	1,559	208,032	4.71	36.4
26	当初	50,100,000	5,223,911	1,252,881	134,292	3,251,609	1,443	583,686	10.43	80.6
	決算	58,571,000	5,263,088	1,233,701	131,267	3,390,630	1,330	506,160	8.99	123.3
27	当初	46,530,000	2,454,192	1,259,674	131,323	502,802	1,527	558,866	5.27	△ 53.0
	決算	47,235,191	2,375,600	1,268,898	129,038	484,552	1,447	491,665	5.03	△ 54.9
28	当初	46,100,000	1,884,313	1,295,646	130,439	425,975	1,478	30,775	4.09	△ 23.2
	決算	46,874,012	1,856,787	1,282,491	127,103	418,258	1,387	27,548	3.96	△ 21.8
29	当初	44,630,000	1,883,428	1,323,428	128,529	393,434	1,465	36,572	4.22	△ 0.05
	決算	52,498,474	2,011,042	1,345,660	126,159	401,468	1,612	136,143	3.83	8.3
30	当初	45,180,000	1,892,601	1,338,801	127,937	285,506	1,135	139,222	4.19	0.49
	決算									

## 人口・世帯数に対する消防費

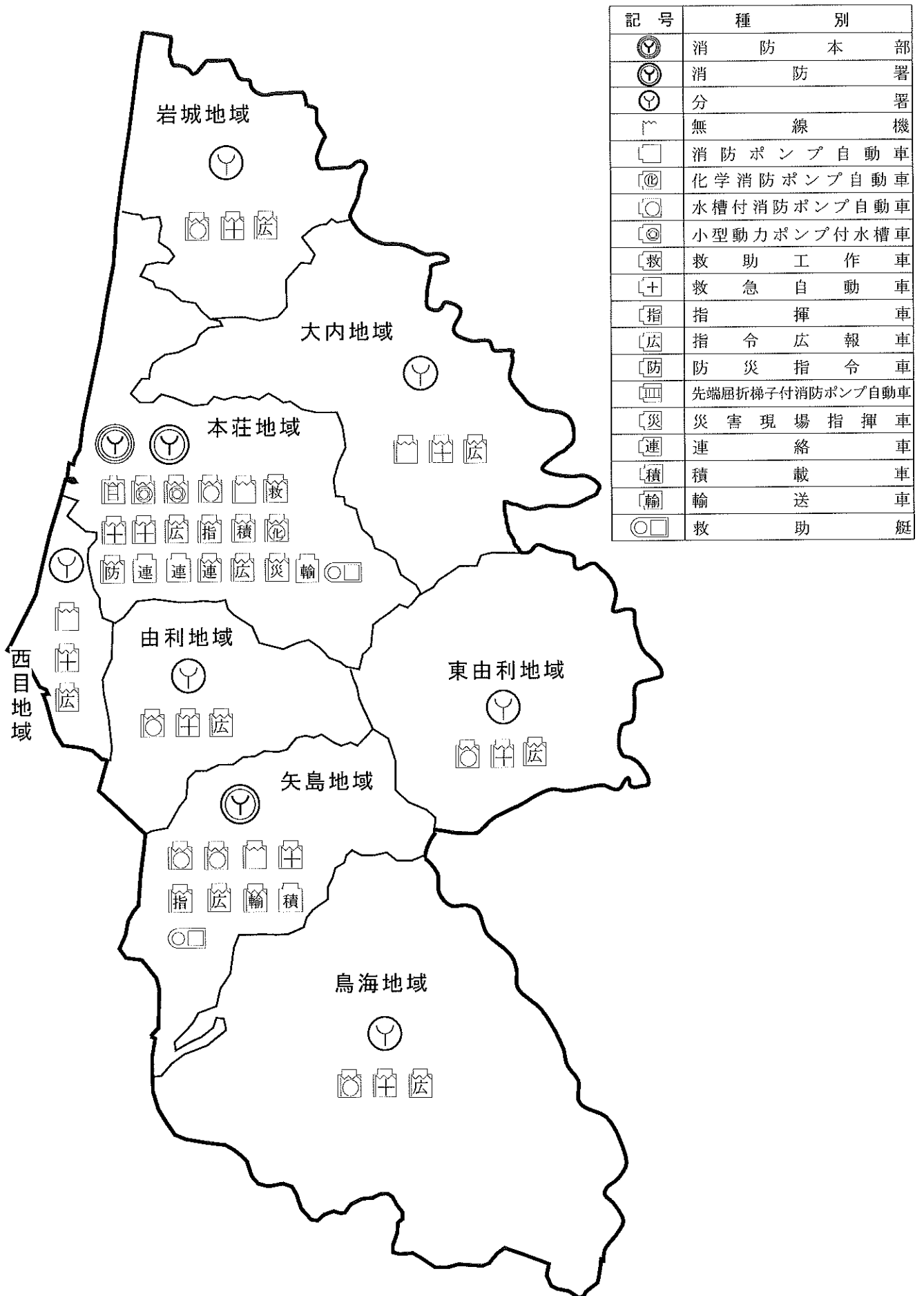
区分 年度	人口 (人)	1人当たり 消防費 (円)	世帯数	1世帯当たり 消防費 (円)
21 (4/1現在)	87,394	19,999	30,028	58,206
22 (4/1現在)	86,720	18,394	30,104	52,987
23 (4/1現在)	85,761	21,862	30,167	62,152
24 (4/1現在)	84,712	20,286	30,203	56,898
25 (4/1現在)	83,772	34,531	30,377	95,228
26 (4/1現在)	82,628	63,222	30,426	171,692
27 (4/1現在)	81,399	30,150	30,427	80,658
28 (4/1現在)	80,282	29,591	30,520	61,740
29 (4/1現在)	79,113	23,470	30,488	61,776
30 (4/1現在)	77,907	24,175	30,547	61,957





警 防 編

# 消防車両配置図



記号	種別
⊙	消防本部
⊙	消防署
⊙	分署
〰	無線機
□	消防ポンプ自動車
⊕	化学消防ポンプ自動車
⊙	水槽付消防ポンプ自動車
⊙	小型動力ポンプ付水槽車
救	救助工作車
+	救急自動車
指	指揮車
広	指令広報車
防	防災指令車
⊓	先端屈折梯子付消防ポンプ自動車
災	災害現場指揮車
連	連絡車
積	積載車
輸	輸送車
○□	救助艇

# 車両等の配置表

H30.4.1現在

所属別  車両名	消防本部	消防署								合計
		本荘消防署	岩城分署	大内分署	東由利分署	西目分署	矢島消防署	由利分署	鳥海分署	
合計	6	14	3	3	3	3	9	3	3	47
消防ポンプ自動車		1		1		1	1			4
化学消防ポンプ自動車		1								1
水槽付消防ポンプ自動車		1	1		1		2	1	1	7
小型動力ポンプ付水槽車		2								2
救助工作車		1								1
高規格救急自動車		2	1	1	1	1	1	1	1	9
指揮車		1					1			2
指令広報車	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
防災指令車	1									1
先端屈折梯子付 消防ポンプ自動車		1								1
災害現場指揮車	1									1
積載車		1					1			2
連絡車 (非緊急車)	2	1								3
輸送車	1						1			2
救助艇		1					1			2

# 消防機械装備の概要

H30. 4. 1現在

所属	区分		登録番号	車名	年式	排気量 (ℓ)	ポンプ 製作所	放水量 (ℓ/min)	配置 年月	適 要
	名称									
消防本部	防災指令車		秋田800 さ47-19	トヨタ	2003	2.36			H15. 8	
	輸送車		秋田800 す36-94	三菱	2016	2.35			H28.11	
	連絡車		秋田500 て14-43	トヨタ	2001	1.99			H13. 8	
	連絡車		秋田800 さ93-90	日産	2009	1.99			H21.12	
	指令広報車		秋田800 さ37-93	トヨタ	2002	1.49			H14. 9	
	災害現場指揮車		秋田800 さ88-44	トヨタ	2009	2.69			H21. 3	
本荘消防署	先端屈折梯子付 消防ポンプ自動車		秋田800 は・762	日野	2011	8.86	森田	2,100	H23.10	
	小型動力ポンプ付 水槽車		秋田800 は・598	三菱	2008	7.54	森田 トーハツ	1,290	H20. 3	水5,000ℓ
	小型動力ポンプ付 水槽車		秋田830 な・119	日野	2001	20.78	森田 トーハツ	1,540	H13. 1	水10,000ℓ
	消防ポンプ自動車		秋田800 さ・820	日野	2000	7.96	森田	2,800	H12. 1	
	水槽付消防ポンプ 自動車		秋田830 さ20-15	日野	2015	4.00	森田	2,000	H27. 2	水600ℓ
	化学消防ポンプ 自動車		秋田800 は・684	日野	2009	6.40	森田	2,210	H21.12	水1,500ℓ 薬液500ℓ 緊援登録 H22. 4
	救助工作車		秋田830 す20-13	日野	2013	6.40			H25.10	
	指令広報車		秋田830 ふ・119	トヨタ	2001	2.69			H13. 9	
	指揮車		秋田800 さ55-92	トヨタ	2004	2.69			H16. 8	
	積載車		秋田800 す29-35	三菱	2015	2.99			H27. 9	
	連絡車		秋田880 あ12-04	ホンダ	2014	0.65			H26. 7	
	高規格救急自動車		秋田830 て37-11	トヨタ	2016	2.69			H28. 3	
	高規格救急自動車		秋田800 す19-04	日産	2014	3.49			H28. 3	
岩城分署	水槽付消防ポンプ 自動車		秋田800 は・782	日野	2012	6.40	森田	2,120	H24. 2	水1,500ℓ
	指令広報車		秋田880 あ・575	ホンダ	2009	0.65			H21.12	
	高規格救急自動車		秋田800 す43-37	トヨタ	2017	2.69			H29.11	緊援登録 H30. 4
大内分署	消防ポンプ自動車		秋田800 さ51-01	日野	2004	7.96	日機	2,000	H16. 1	
	指令広報車		秋田880 あ・821	ホンダ	2011	0.65			H23.10	
	高規格救急自動車		秋田800 す26-06	トヨタ	2015	2.69			H28. 3	緊援登録 H27. 4

所属	区分		登録番号	車名	年式	排気量 (ℓ)	ポンプ 製作所	放水量 (ℓ/min)	配置 年月	適 要
	名称									
東由利分署	水槽付消防ポンプ自動車		秋田 830 す 20-16	日 野	2016	4.00	森 田	2,350	H28.11	水800ℓ 緊援登録 H29.4
	指令広報車		秋田 880 あ ・ 574	ホンダ	2009	0.65			H21.12	
	高規格救急自動車		秋田 800 さ 95-46	日 産	2010	3.49			H22.3	緊援登録 H22.4
西目分署	消防ポンプ自動車		秋田 800 さ 42-31	日 野	2003	7.96	森 田	2,000	H15.2	
	指令広報車		秋田 880 あ ・ 665	ホンダ	2010	0.65			H22.7	
	高規格救急自動車		秋田 800 さ 92-09	日 産	2009	3.49			H21.10	
矢島消防署	水槽付消防ポンプ自動車		秋田 800 は ・ 176	日 野	2002	7.96	モリタ	2,000	H28.11	水1,500ℓ
	消防ポンプ自動車		秋田 830 す 20-15	日 野	2015	6.40	日本ドライ ケミカル	2,000	H27.3	
	水槽付消防ポンプ自動車		秋田 800 は ・ 848	日 野	2012	6.40	森 田	2,000	H24.12	水2,000ℓ 緊援登録 H25.4
	積載車		秋田 800 す 29-08	三菱	2015	2.99			H27.9	
	指揮車		秋田 800 す ・ 596	トヨタ	2011	2.69			H23.12	
	指令広報車		秋田 800 す 29-25	トヨタ	2015	1.90			H27.9	
	輸送車		秋田 800 さ 43-43	トヨタ	2003	2.98			H15.3	
	小型動力ポンプ (可搬)				1983		芝 浦	500	S58.8	
	小型動力ポンプ (可搬)				1991		芝 浦	1,000	H17.3	
高規格救急自動車		秋田 831 ま ・ 119	トヨタ	2012	2.69			H24.11	JA共済連秋 田より寄贈	
由利分署	水槽付消防ポンプ自動車		秋田 800 は ・ 532	日 野	2007	6.40	日 機	2,000	H19.3	水2,000ℓ
	指令広報車		秋田 800 す ・ 3427	ホンダ	2016	1.49			H28.7	
	小型動力ポンプ (可搬)				1991		芝 浦	500	H 3.10	
	高規格救急自動車		秋田 800 さ 81-95	トヨタ	2008	2.69			H20.2	
鳥海分署	水槽付消防ポンプ自動車		秋田 800 は ・ 469	日 野	2006	6.40	日 機	2,000	H18.3	水2,000ℓ
	指令広報車		秋田 800 さ 98-94	日 産	2010	1.99			H22.10	
	小型動力ポンプ (可搬)				1990		芝 浦	500	H 2.10	
	高規格救急自動車		秋田 800 さ 86-90	日 産	2008	3.49			H20.10	

# 救助活動用資器材保有状況

H30.4.1現在

	名 称	本 庄 消 防 署	矢 島 消 防 署	合 計
一般救助用器具	かぎ付はしご	4	1	5
	三連梯子	8	5	13
	金属製折りたたみ梯子又はワイヤー梯子	1	0	1
	空気式救助マット	1	0	1
	救命索発射銃	1	1	2
	サバイバースリング又は救助用縛帯	5	2	7
	平担架	1	0	1
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	0	1
	油圧スプレッダー	0	0	0
	可搬ウインチ	2	1	3
	マンホール救助器具	1	1	2
	救命用簡易起重機	1	0	1
	マット型空気ジャッキ	1	1	2
	大型油圧スプレッダー	2	1	3
救助用支柱器具	2	0	2	
切断用器具	油圧切断機	1	1	2
	エンジンカッター	5	2	7
	ガス溶断器	1	0	1
	チェーンソー	8	4	12
	鉄線カッター	15	6	21
	空気鋸	1	1	2
	大型油圧切断機	1	1	2
破壊用器具	万能斧	18	10	28
	ハンマー	11	3	14
	携帯用コンクリート破壊器具	2	0	2
	削岩機	1	0	1
	ハンマドリル	1	0	1
測定用器具	可燃性ガス測定器	2	1	3
	有毒ガス測定器	2	1	3
	酸素濃度測定器	2	1	3
	放射線測定器	7	3	10
呼吸保護用器具	空気呼吸器	36	33	69
	酸素呼吸器	5	0	5
	防塵マスク	50	3	53
	送排風機	2	0	2

名 称		本 荘 消 防 署	矢 島 消 防 署	合 計
隊員保護用器具	耐電手袋	14	5	19
	耐電衣	8	3	11
	耐電ズボン	8	3	11
	耐電長靴	8	5	13
	携帯警報器	19	7	26
	防毒マスク	11	3	14
	化学防護服	138	5	143
	陽圧式化学防護服	5	0	5
	耐熱服	2	2	4
	放射線防護服	2	0	2
水難救助用器具	潜水器具	15	0	15
	救命胴衣	41	28	69
	水中投光器	2	7	9
	救命浮環	12	5	17
	救命ボート	1	1	2
	船外機	2	1	3
山岳	登山器具	0	6	6
	バスケット型担架	3	2	5
高度救助用	画像探索器	1	0	1
	熱画像直視装置	1	1	2
その他の救助用器具	投光器	12	6	18
	携帯投光器	13	14	27
	携帯拡声器	13	11	24
	携帯無線機	42	16	58
	応急処置用セット	1	1	2
	車両移動器具	4	0	4
	緩降機	1	1	2
	ロープ登降機	2	3	5
発電機	13	7	20	



# 消防車出動狀況

H29. 1. 1~H29. 12. 31

出動別		区		人員	出動別		区		人員
		回数	台数				回数	台数	
本 莊 消 防 署	火災出動	19	66	204	矢 島 消 防 署	火災出動	6	20	61
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	21	21	64		偵察出動			
	風水害出動	51	51	141		風水害出動	5	5	13
	警防調査出動	50	50	146		警防調査出動	98	100	303
	演習出動	257	350	1,378		演習出動	165	184	809
	広報出動	151	151	428		広報出動	109	110	303
計	549	689	2,361	計	383	419	1,489		
岩 城 分 署	火災出動	2	3	10	由 利 分 署	火災出動	4	6	21
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	6	6	18		偵察出動	1	1	3
	風水害出動	14	17	46		風水害出動	5	5	15
	警防調査出動	31	31	74		警防調査出動	23	23	61
	演習出動	55	55	145		演習出動	120	121	287
	広報出動	69	70	157		広報出動	41	41	84
計	177	182	450	計	194	197	471		
大 内 分 署	火災出動	7	11	37	鳥 海 分 署	火災出動	2	3	8
	誤報 管外					誤報 管外			
	偵察出動	4	4	14		偵察出動			
	風水害出動	14	14	43		風水害出動	7	8	21
	警防調査出動	50	50	111		警防調査出動	53	53	128
	演習出動	78	78	199		演習出動	80	81	172
	広報出動	64	64	134		広報出動	35	35	75
計	217	221	538	計	177	180	404		
東 由 利 分 署	火災出動	4	4	12					
	誤報 管外								
	偵察出動	1	1	3					
	風水害出動	5	5	15					
	警防調査出動	34	34	75					
	演習出動	37	37	92					
広報出動	14	14	28						
計	95	95	225						
西 目 分 署	火災出動	8	8	23					
	誤報 管外								
	偵察出動	3	3	9					
	風水害出動	5	5	15					
	警防調査出動	31	31	69					
	演習出動	119	119	271					
広報出動	68	68	159						
計	234	234	546						

